

高等学校等就学支援金制度

以前より情報があつた就学支援金制度ですが、裏面のとおり、年収約590万円未満の家庭には年額最大39万6000円の就学支援金が出るという情報が入ってきました。これによれば年額39万6000円ですから、月額33,000円となり、私立高校の授業料相当額が支給されることとなります。(ただし、例えば授業料30,000円の高校は30,000円支給となりそうですが、そのあたりははっきりしていません。必ず33,000円が満額支給されるとは限らないかもしれないということです。)もちろんだこの高校でも授業料の他に諸経費はかかります。ただ、かつての私立高校通学より負担が少なくなるのは明らかのようにです。

ラストスパート

公立高校の出願変更が終わりました。今までいろいろ迷ってきた人もいますが、もうこれで決定となりました。入試まであと1か月を過ぎています。わかっていることと思いますが、これから入試をひかえている人は集中して学習に取り組まなければいけません。学校では5教科で入試対策のプリント学習が続いています。が、それだけでは足りません。また、「塾に行っているから」だけでよいでしょうか。ここまできたらもうやるしかありません。「自分はやるだけのことをやった」という気持ちで受験を迎えられることが大切です。悔いを残さないようにしてほしいと思います。

学校での様子を見ていると、未だエンジンがかかっていないように見える人もいます。大丈夫でしょうか。いずれにしても時間は確実に過ぎていきます。最後によりよい形で終われるよう、自分のために努力をしてほしいと思います。

また、すでに受験が終わった人も出てきています。その人達は入学後の高校での学習を見すえて今から力をためるべく頑張してほしいと思います。

卒業までのカウントダウンも始まっています。充実した日々を過ごしてほしいと思います。

今後の予定 (2月、当面の動き)

- 2月13日(木) 公立高校推薦受検日
- 17日(月) 私立A入試下見
- 18日(火)～19日(水) 私立A受験日
- 20日(木) 推薦合格者内定通知(この日まで)
私立B入試下見
- 21日(金) 私立B受験日(～22日)
再出願手続き①
- 24日(月) 再出願手続き②
- 26日(水) 推薦入学確約書・再出願受付締切
(～12:00)

受検時の持ち物(持参すべき物)

公立高校の入試要領では次のようになっています。

- ・受検票
- ・鉛筆(シャープペンシルを含む。)、消しゴム、定規(分度器の付いていないもの)、コンパス及び鉛筆削り

その他上靴や昼食などありますが、注意すべき点があります。

1. 時計が必要

当日は外されるか、高校によっては紙などを貼って見えないようにする高校も過去にあったと聞いています。下見の時にあったからといって油断しない方がよいです。

2. シャープの芯のケース、消しゴムを覆っているカバー

「しまってください」「外してください」と指示をされた高校があったようです。多くのケース・カバーには何か文字が書いてあるからのようです。高校によって指示が違うようですが、念のため心積もりをしておいた方がよいです。

3. 赤ペン、青ペン、蛍光ペンなど

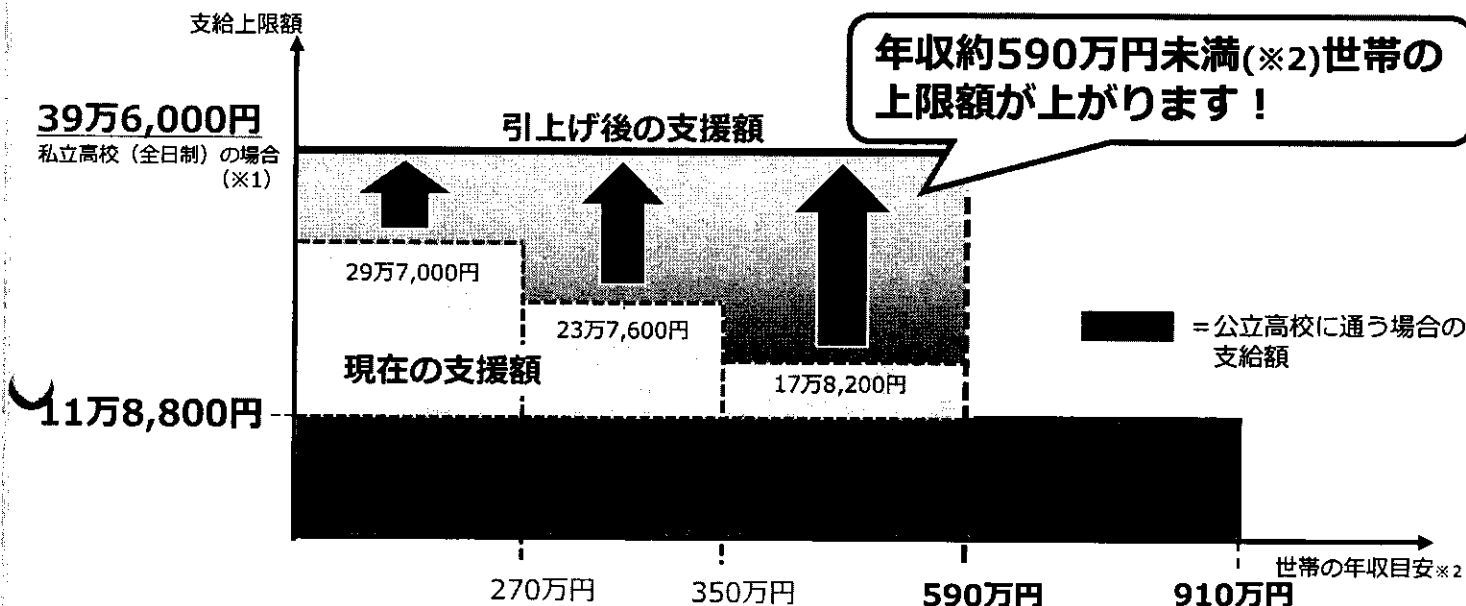
上記の「持参すべきもの」には書いていないので、例え持っていて机には絶対に出さないのが基本です。

令和2年4月から

私立高校授業料実質無償化

がスタート！

高等学校等就学支援金（返還不要の授業料支援）の制度改正で、私立高校等に通う生徒への支援が手厚くなります！



※1 私立高校（通信制）は297,000円、
国公立の高等専門学校（1～3年）は23万4600円が支給上限額。

※2 両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている場合の目安（家族構成別の年収目安は裏面下表参照）。

お申し込みについて

（新入生の皆さん）

入学時の4月など手続きが必要な時期に学校から案内があります。必ず確認してください。

※令和2年4月より、一部の書類がオンラインにより提出できるようになります。

（在校生の皆さん）

収入状況の届出を行う7月頃に学校から案内があります。

既にマイナンバーにより手続きをして、受給されている方は、マイナンバーカードの写し等の再提出は不要です（保護者に変更のある場合を除く）。



現在、就学支援金の対象となっている学校に適用されます。

在校生（令和2年度よりも前に入学した生徒）も対象です。

※平成25年度以前の制度で受給している生徒は対象外です。

文部科学省のwebサイトには、
各制度の詳細情報、各都道府県担当連絡先、
令和2年度以降の制度に関する最新情報などを掲載しています。



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



高校生等への修学支援

検索

